

全学的な研究力強化に向けた取り組み

本学全体としての研究力強化に向け、以下に代表される具体的な取り組みを推進しています。



研究時間の確保

- ・ 研究教育業務の支援人材(URA・UEA・ラボテクニシャン)の拡充
- ・ 効率的な人材確保策(人材バンク・人材シェアリング制度)の整備



教職員の業務負担軽減

- ・ DX 推進・AI 有効活用による教職員の事務作業負担軽減
- ・ 教員職員間協働による業務整理と効率化



人事評価の見直し

- ・ モチベーションアップに繋がる評価システム・評価方法の構築
- ・ 実績を重視した人事評価と処遇への適切な反映



諸学融合研究の促進

- ・ 諸学融合研究の拡大に向けた仕組み(コアファシリティ等)の整備
- ・ 共用機器・共有スペースを学内外へ幅広く開放



産官学金連携促進

- ・ 地域社会のニーズを的確にとらえた人材育成
- ・ 産官学金連携による研究成果の社会実装と地域へのフィードバック



教職学協働の 大学運営

- ・ 本学のビジョン達成に向け教員・職員・学生が協働するマインドの醸成
- ・ 教員・職員・学生が、自由な発想で創造的活動を行うための仕組みづくり

“

教員・職員・学生皆さんの力を結集・融合させ、全学での改革に挑んでいきましょう。

